

## CONTENTS

はじめに	3
------	---

### 第1章

## 毒と薬はどう違うのか？

<b>1-1</b> 病気・怪我との戦いから生まれた「薬」	12
一薬の歴史	
<b>どくとくすりの窓</b> 德川家康はペニシリンに救われた?	17
<b>1-2</b> なぜ、人類は「毒」を求めたのか?	18
一毒の歴史	
<b>1-3</b> 毒と薬は“匙加減”で決まる	25
一毒物の目安	
<b>どくとくすりの窓</b> 猛毒タバコのニコチン	27
<b>1-4</b> 毒と薬の強さの目安は?	28
一統計的方法	
<b>どくとくすりの窓</b> 毒と薬の分子構造	34

### 第2章

## 毒か薬か、それが問題だ！

<b>2-1</b> 毒が薬にもなる「毒の副作用」?	36
一サリドマイド事件	
<b>どくとくすりの窓</b> 味の素と鏡像異性体(D体、L体)	40
<b>2-2</b> キノホルムにも「毒の副作用」?	41
一スモン病	
<b>どくとくすりの窓</b> 認知症・アルツハイマー病	44
<b>2-3</b> 薬害とはどのような害なのか?	45
一C型肝炎、薬害エイズ、ヤコブ病	
<b>どくとくすりの窓</b> ウィルスは「生命体」なのか?	49

<b>2-4</b>	不老不死の薬を追い求めて ..... —後醍醐天皇のレシピ	50
<b>どくとくすりの窓</b>	シックハウス症候群とダイオキシン	52
<b>2-5</b>	原料は何でもよい、効きさえすればOK ..... —精力剤	53
<b>2-6</b>	秘伝の秘薬が欲しかった? ..... —ミイラも薬	57

## 第3章

# 毒は如何にして人を殺すのか?

<b>3-1</b>	失明、落命のメカニズム ..... —メタノールの毒	60
<b>3-2</b>	なぜ、毒物で人は死ぬのか(1) ..... —青酸カリの「呼吸毒」	64
<b>どくとくすりの窓</b>	二酸化炭素の毒性	66
<b>3-3</b>	なぜ、毒物で人は死ぬのか(2) ..... —フグの「神経毒」	67
<b>どくとくすりの窓</b>	フグ毒を利用する?	70
<b>3-4</b>	なぜ、毒物で人は死ぬのか(3) ..... —キノコの「神経毒」	71
<b>どくとくすりの窓</b>	まぜるな危険!?	74
<b>3-5</b>	なぜ、毒物で人は死ぬのか(4) ..... —サリンの「神経毒」	75
<b>3-6</b>	なぜ、毒物で人は死ぬのか(5) ..... —重金属の毒	79
<b>3-7</b>	なぜ、毒物で人は死ぬのか(6) ..... —元素がもつ「放射線という毒物」	81

## 第4章 植物・菌類のもつ毒性と薬性

4-1	人が生きて来られたのは毒物のおかげ? ..... 一毒の文化圏	84
4-2	草本類の毒植物たち ..... 一トリカブト、ヒガンバナ、スズラン	86
どくとくすりの窓	教科書泣かせの「塩基の例」	93
4-3	木本類の毒植物たち ..... 一トウゴマ、キョウチクトウ、シキミ	94
どくとくすりの窓	「水晒し」で毒を流す	98
4-4	毒キノコかどうかの判別はプロでもむずかしい ..... 一カエンタケ、ドクツルタケ、ニガクリタケ	99
4-5	猛毒トップランキングの細菌類 ..... 一ボツリヌス菌、破傷風菌	106
どくとくすりの窓	毒の二重奏(前編)	109

## 第5章 動物のもつ毒性と薬性

5-1	なんと、哺乳類・鳥類にも毒をもつものが? ..... 一伝説上の「鳩」が現代に甦った?	112
どくとくすりの窓	鳥インフルエンザ	115
5-2	爬虫類と「毒のエキスパート」クレオパトラ ..... 一コブラか、クサリヘビか	116
5-3	両生類の毒をなめてはいけない! ..... 一ヒキガエルvsヤドクガエル	122
5-4	魚介類は猛毒のツワモノでいっぱい ..... 一フグ、ヒヨウモンダコ、イモガイ(ハブ貝)	125
どくとくすりの窓	毒の二重奏(後編)	136
5-5	昆虫の毒、体は小さくても侮るべからず! ..... 一触らないが原則	138

## 第6章 化学物質のもつ毒性と薬性

- 6-1** 知られていなかった重金属の毒 ..... 142  
—水銀、カドミウム、鉛
- 6-2** ポロニウム暗殺事件 ..... 147  
—放射性元素
- 6-3** 1500億人を殺せる毒物とは? ..... 149  
—青酸化合物
- 6-4** 農薬は人間社会へもダイレクトに影響する ..... 153  
—化学産業と化した農業
- どくとくすりの窓** パラコート連続毒殺事件 ..... 158
- 6-5** なぜ、気体の毒が使われるのか? ..... 159  
—化学兵器の毒
- どくとくすりの窓** なぜ平城京は80年で消えたのか? ..... 163

## 麻薬・覚せい剤の毒性とは どのようなものか

- 7-1** 薬物は脳の神経細胞にどう影響するのか? ..... 166  
—耐性と離脱症状
- 7-2** 麻薬の毒性とは? ..... 171  
—幸福感と破滅
- 7-3** 覚せい剤の毒性とは? ..... 175  
—「覚せい」は錯覚
- 7-4** 大麻、LSD、危険ドラッグ ..... 178  
—麻薬を超える危険度
- どくとくすりの窓** 魔女とルネサンス ..... 184

## 第8章 天然物から生まれた医薬品

8-1	漢方薬は天然の物を利用している —中国4000年の知恵	186
8-2	抗生素質が病気を治す —耐性菌との戦い	190
8-3	欠乏しても、過剰でもいけない必須微量元素 —酵素の働き	193
どくとくすりの窓	必須微量元素	195
8-4	ビタミンとホルモンは医薬品? 一本質的な医薬品	196
どくとくすりの窓	筋肉疲労を起こす犯人は、ホントに乳酸か?	201
8-5	媚薬の成分を調べてみる —プラセボ効果	202
8-6	美容薬にボツリヌス菌? —毒は薬にもなる見本	204
どくとくすりの窓	「虎狼猩」のタヌキは最強?	206

## 第9章 化学合成薬は人為的に作られた医薬品

9-1	アスピリンの解熱・鎮痛作用とは —酵素の働きを阻害	208
9-2	バイ菌をやっつける合成抗菌薬 —抗菌剤	214
9-3	抗がん剤が効くしくみ 一分裂を阻害	219
9-4	金属を含む合成医薬品 —金、銀、白金、水銀	224

<b>9-5</b>	麻酔薬が効くメカニズムは不明? ..... 一全身麻酔と局所麻酔	226
<b>9-6</b>	RNAを使った新型コロナワクチン ..... 一最新免疫法	230
<b>どくとくすりの窓</b>	ウサギのエーテル臭はどこに隠れていた? .....	232

## 第10章 ヒトを救う 「未来の医薬品」の候補たち

<b>10-1</b>	薬剤の概念を変える「分子膜抗がん剤」 ..... 一超分子の薬剤	234
<b>10-2</b>	分子膜でがんワクチンができる! ..... 一免疫の抗原抗体反応	239
<b>10-3</b>	ターゲットだけを攻撃する薬剤 ..... 一分子膜DDS	241
<b>10-4</b>	DNAを役立てた医薬品を作ろう ..... 一テーラー・メイド、ゲノム編集	243
<b>どくとくすりの窓</b>	ゲノム編集食品 .....	246
<b>10-5</b>	難病治療の切り札iPS細胞 ..... 一体細胞での薬剤作り	247
<b>10-6</b>	人は永遠に生きられるか? ..... 一不老長寿の薬	250
<b>どくとくすりの窓</b>	八百比丘尼 .....	253
索引	.....	254